

神

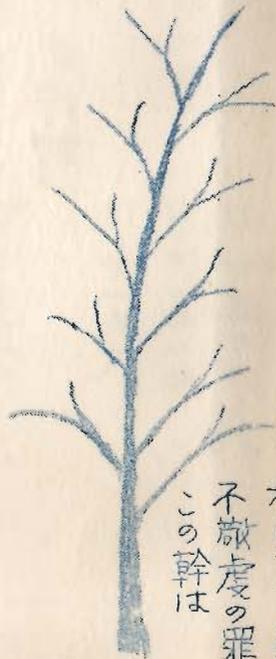
神は(神心)……↓信仰心の
霊魂の父である

敬神
ご利益

信じさせている。それが「偶像」である。
人間によって多くの宗教が造られて
人間の信仰心を満足させるために

罪

人間に対する罪である。
不義不道徳の罪で
この幹から出た枝は



神に対する罪
不敬虔の罪
この幹は

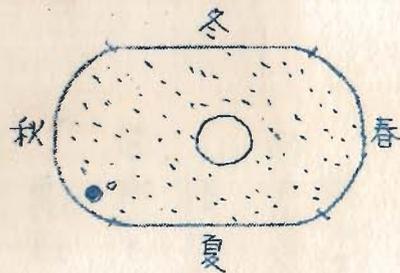
救

これが宗教の成るくある。
父なる神に帰える
義とせられて

神は愛である。

罪人

神は義である。



ヨミに下り給うた。
キリストは罪人として
神に帰えることができた。
難えりによつて義とせられて
十字架によつて罪赦され

知らざる神

(使徒十七の二ニク三の)
悔改
↓父なる神に帰える。

神 罪 救

- ◎ 神について……………ローマの二〇〇二五
- ◎ 罪について……………ローマの二八〇三三
- ◎ 人間の罪の起源……………ローマの十二〇
- ◎ 人間の罪の写真……………ローマの三〇〇二八
- (心 言語 行動)
- ◎ 神の怒りのあらわれ……………ローマの二八
- ◎ 神の義のあらわれ……………ローマの二七
- ◎ 神の愛のあらわれ……………ローマの六〇八
- ◎ 十字架・贖えり……………ローマの四五
- (十字架によりて罪赦され贖えりによりて義とせられる)

- ◎ 十字架と贖えりを信することによりて
義とせられて神と和らぐことができる……………ローマの五〇一
- ◎ ギリストは我々が神に帰える道であり
真理であり、生命である……………ヨハネの二四の六
- ◎ 唯一の神と唯一の仲保者なる人となり
給うたキリスト……………ヤコブの二の四〇六
- ◎ キリストを救い主として受け入れ信じた者に
神の子となる権を賜わる……………ヨハネの二二